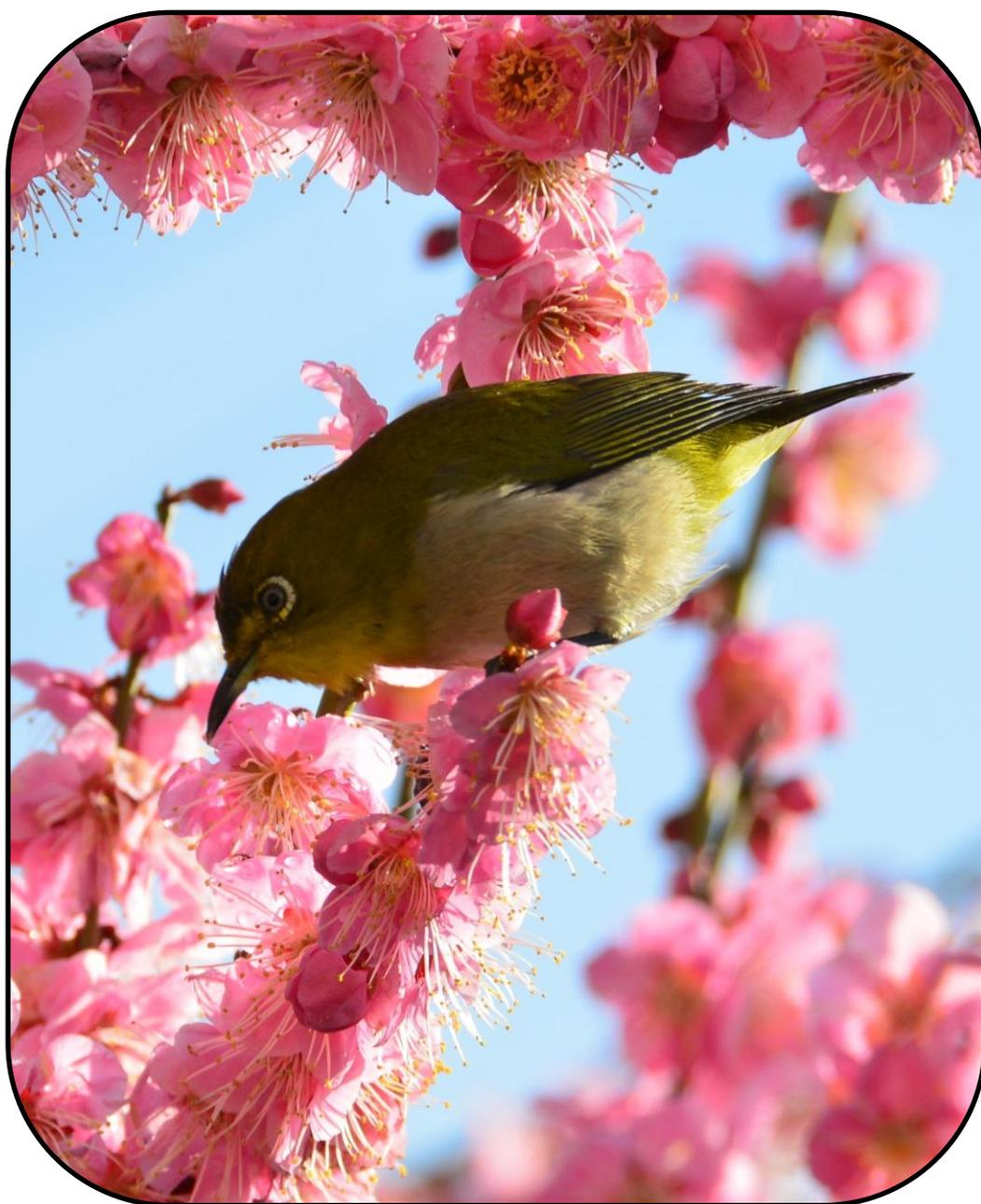


中村鯨城会だより

【第74号】令和2年2月発行/名古屋市高年大学鯨城学園中村鯨城会



春を呼ぶメジロ

***** 目 次 *****

| | | |
|--------------|-------------------|-------|
| * 【表紙】 | | 1 |
| * 【目次】 | | 2 |
| * 【巻頭言】 | | 3 |
| * 【委員会報告】 | 《各委員会報告その1》 | 4 |
| * 【委員会報告】 | 《各委員会報告その2》 | 5 |
| * 【中村鯉城会報告】 | 《中村区区民祭り》 | 6 |
| * 【中村鯉城会報告】 | 《16区フェスティバル》 | 7 |
| * 【中村鯉城作品展】 | 《作品展紹介》 | 8 |
| * 【中村鯉城作品展】 | 《作品展出展目録》 | 9 |
| * 【中村鯉城作品展】 | 《作品掲載》 | 10～15 |
| * 【地域活動委員会】 | 《活動報告施設見学会》 | 16 |
| * 【地域活動委員会】 | 《活動報告鶴舞・堀川清掃》 | 17 |
| * 【自由投稿】 | 《中村鯉城会作品展》 | 18 |
| * 【自由投稿】 | 《昭和歌謡の西條八十》 | 19 |
| * 【自由投稿】 | 《私の生まれ育った町》 | 20 |
| * 【自由投稿】 | 《残りの時間を無駄にしないために》 | 21 |
| * 【自由投稿】 | 《短歌・俳句》 | 22 |
| * 【年間スケジュール】 | 《2019年度年間スケジュール》 | 23 |
| * 【裏表紙】 | 《お知らせ・編集後記》 | 24 |



表紙撮影場所：自宅庭

22期 古橋清明

毎年春になると梅の蜜を求めて来るメジロ。ホウジロ、ヒヨドリもやってきますが警戒心が強くなかなか撮れません。

梅の開花、春の訪れを感じます。

巻頭言

《令和2年 中村鯨城会をさらに発展させるのはあなた自身です》

副会長 飯田恭久

改めまして、新年あけましておめでとうございます。
昨年の10月号に引き続き椎野会長の代筆をさせていただきます。
今回も先回（10月号）と同じ内容を繰り返させていただきます。
中村鯨城会にとって極めて重要な課題として再度の掲載を何卒ご理解くださいませ。
中村鯨城会をより良くするのは期に捉われず会員一人一人が傍観者にならず、何らかの形で会に参画し、お互いを支えあう事だと私は強く思います。
そのために会員一人一人が顔を突き合わせ笑顔で話し合う機会をもっともっと作ることが極めて大切と感じました。

- (1) 月に一度（正確には年7回）の定例委員会に出席しましょう。
*各委員会委員の方、出席してもっと公務に携わりましょう。
- (2) 各種行事（16区全体行事）に出席しましょう。
*3月にOB文化祭・ウイメンズマラソンボランティア・心の絆創膏ボランティアなどがあります。
- (3) 各種行事（中村鯨城会）に出席しましょう。
※行事委員会から楽しい企画のご案内があります。
※地域活動委員会からの清掃活動のご案内があります。
- (4) ブロック会に出席しましょう。
*ランチ会・お茶会・季節のお花見など予定されています。
- (5) 各同好会に積極的に入会し、楽しみましょう。
*本年度は同好会の一層の活性化を図ってまいります。



まずは出席しましょう。出席すれば内容が理解でき必ず楽しくなります。
そして、中村鯨城会を益々好きになり、生きがいの糧になります。
なぜなら世代（期）を超えた新しい仲間と共に有意義に過ごす時間となるからです。
「令和2年 中村鯨城会をさらに発展させるのはあなた自身です」で結びます。
よろしく願い申し上げます。 ご自愛くださいませ。



1月10日 新年会 楽しみました

委員会報告

《 各委員会活動報告 その1 》

地域活動委員会

中村生涯センター清掃活動実績 毎月第3金曜日 9時30分～10時30分

*参加実績：4月～11月 8回実施、約80名参加

駅西清掃活動実績 毎月24日 9時30分～10時30分

*参加実績：4月～11月 6回実施、約60名参加

<活動実績>

10月 5日 鶴舞公園クリーンキャンペーン 13名参加 (17頁掲載)

11月 2日 堀川清掃大作戦 13名参加 (17頁掲載)

11月19日 施設見学会(中村環境事業所主催) 17名参加 (16頁掲載)

<今後の予定>

生涯センター清掃 毎月第3金曜日(但し3月は19日実施)

駅西清掃 毎月24日 *各清掃活動皆さんの参加お待ちしております!

3月 2日 こころの絆創膏キャンペーン

3月 8日 ウイメンズマラソンボランティア



福祉活動委員会

<活動実績>

10月 6日 中村児童館こどもまつりボランティア

10月17日 中村社協チャレンジクラブ(ギター演奏)

10月23日 稲葉地学区給食会アトラクション(ギター演奏)

10月31日 老人ホーム「とよとみの憩」(マジック同好会)

11月 4日 米野ふれあいサロン「なかよし」(マジック同好会)

<今後の予定> ☆サロン継続開設

3月28日 スマイルコラボ

・ふれあいサロン「なでしこ」

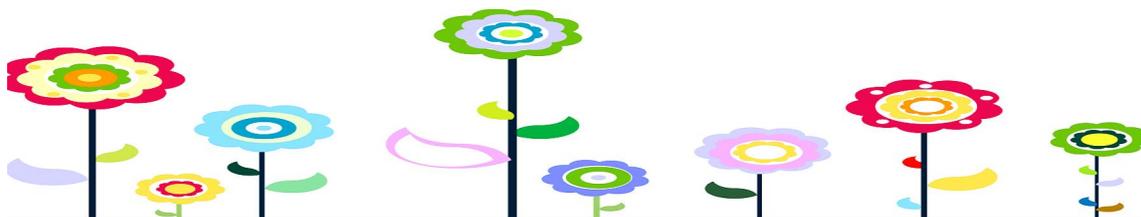
原則毎月第2木曜日13:30～15:00 亀島コミセン

・いきいきサロン「寿々」

毎月第2、4水曜日13:30～15:00 豊臣コミセン

・いきいきサロン「菜の花」

原則毎月第3月曜日13:30～15:00 大谷家(岩塚郵便局前)



活動実績は10月～11月の実績です

委員会報告

《 各委員会活動報告 その2 》

行事委員会

＜活動実績＞

11月14日～17日 中村鯨城会作品展サポート (8～15頁掲載)

11月20日 16区フェスティバルサポート (7頁掲載)

＜今後の予定＞

3月13日 文化の道散策 (予定)



広報委員会

＜活動実績＞ 中村鯨城だより 2月号作成

＜今後の予定＞ 中村鯨城会ホームページ更新作業

学区委員会

＜活動実績＞ 毎月の学区委員会にて各学区での活動内容の確認及び活動推進打合せ

11月16日 中央ブロック 作品展見学&ランチ会 7名参加

11月26日 西ブロック 東山動植物園散策&食事会 他ブロック含む 24名参加

＜今後の予定＞ 今後も活動継続

総務委員会

実績&予定：中村鯨城会全体の運営の中心的役割で、委員会、役員会、会員への配布資料作り、地域ミーティング等多岐にわたり中村鯨城会活動支援をしています。

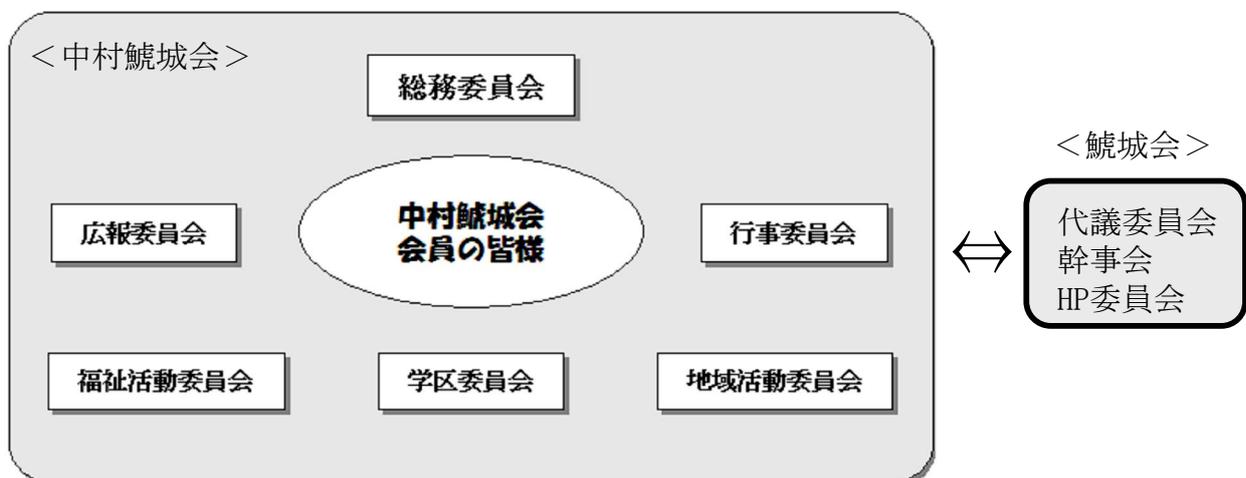
＜活動実績＞

10月26日 中村区区民祭りサポート (6頁掲載)

1月10日 新年会サポート

＜今後の予定＞

4月10日 中村鯨城会総会サポート

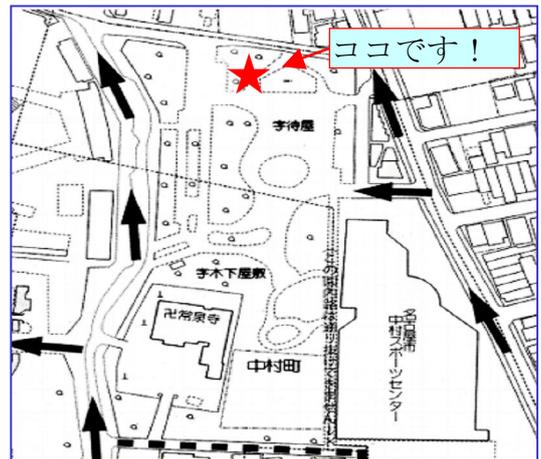


中村鯨城会活動報告

《 中村区区民祭り 》

2019年10月26日中村公園での第30回中村区区民まつりに今年も中村鯨城会としてブースを設けて参加しました。31名参加で協賛しました。

1 輪投げ、2マジック、3糸電話、4バルーンアート、5風車作り、6風船つり、7玩具遊び等の参加無料の出し物で区民祭りを皆さんと一緒に楽しみ、終了後の懇親会も楽しみました。来年もたくさんの皆さん参加で中村区民祭りを盛り上げ一緒に楽しみましょう。



ブース場所 (昨年と同じ場所)



中村鯨城会活動報告

《 16区フェスティバル 》

2019年11月20日第2回16区フェスティバルが開催され、16区全体で613名が参加し盛大に開催されました。中村鯨城会は32名参加、パン食い競争、じゃんけんゲーム、玉入れと学園時代を思い出し当時の仲間と一緒にひと時を楽しみました。

アトラクションとして鯨城OBの民謡クラブによる「日本の民謡」や若き良き時代を思い出での「フォークダンス」と楽しい一日を過ごしました。

残念ながら入賞は逃しましたが、2020年も開催されることが決定しましたので、今度は優勝をめざしてまた学園仲間との楽しいひと時を楽しみましょう。



第16回中村鯨城作品展報告

《 作品展紹介 》

2019年11月14日(木)～17日(日)の4日間、今年も地下鉄本陣駅構内の本陣ギャラリーで「第16回中村鯨城会作品展」を開催しました。今年の出展は、天候不順により園芸品の出品がなく彩りを欠きましたが書画7点、絵画12点、写真23点、絵手紙12点、手工芸13点、昨年同様の展示ができたことは喜ばしく思っています。各区の鯨城会会長さんをはじめ、鯨城学園の汐崎先生、中村福祉協議会から高木さん菊池さんと入場者数は、4日間で279名を数えました。

今年は鯨城学園の文化祭と重なり少し残念でした。来場された皆様から各作品の素晴らしさに感嘆され、さすが中村鯨城会会員の方の多才さに感動しました。会場での抹茶、珈琲、お茶、お菓子等のもてなしも好評で、作品を見ながらひと時のダベリングも楽しめました。

来年も開催しますので、また素晴らしい作品をよろしくお願い致します。



第16回中村鯨城作品展報告

《 作品展出品目録 》

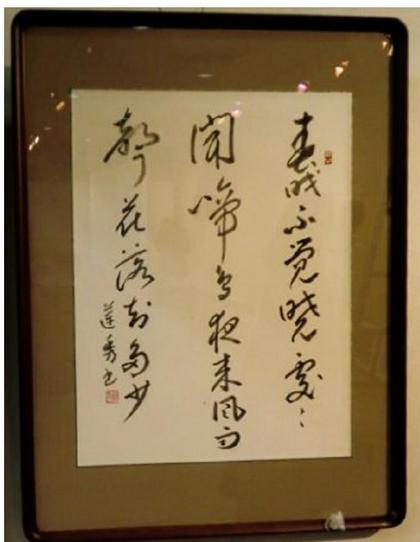
| No | 期 | 氏 名 | 題 名 | No | 期 | 氏 名 | 題 名 |
|----------|----|--------|-------------------|-----------|----|--------|--------------------|
| 書 画 | | | | 写 真 | | | |
| 1 | 18 | 伊藤 和子 | 漢字 春眠曉覺不 | 30 | 23 | 上野 知春 | レインボー |
| 2 | " | " | 甲骨文 鳳舞 | 31 | 24 | 森 紀久子 | 京のもみじ |
| 3 | 21 | 服部 泰子 | 薔薇の木に薔薇の花咲く(白秋の詩) | 32 | " | " | 丸窓のベネチア |
| 4 | 24 | 入谷 伸子 | 額：比翼 | 33 | 25 | 住田 修 | 田んぼアート(家族) |
| 5 | " | " | 軸：竹やぶ | 34 | " | " | 家族への門出 |
| 6 | 27 | 伊藤 サナエ | と支盤那る | 35 | 26 | 秋田 都 | 南紀白浜 洞窟の奇観① |
| 7 | 31 | 古橋 輝彦 | 掛け軸 「張協」詩 | 36 | " | " | 南紀白浜 洞窟の奇観② |
| 《書画 7点》 | | | | 37 | 29 | 杉野 肇 | まってよー(白鳥庭園) |
| 絵 画 | | | | 38 | " | " | 秋ですな(菰野) |
| 8 | 23 | 河合 美良子 | パズル 烏丸半島 | 39 | 29 | 森 八郎 | 長命なる長いす |
| 9 | 25 | 村井 紀治 | 絵画 厚底サンダルの女性 | 40 | " | " | ねぶた祭り |
| 10 | 25 | 永井 崑久子 | 水彩画 | 41 | 30 | 星野 憲次 | ハイキング楽しんでいます |
| 11 | 25 | 笠井 英弘 | ハガキ絵 | 42 | 31 | 内山 幸夫 | とったど! (カワセミ) |
| 12 | 26 | 佐野 錠次郎 | お休み処 | 《写真 23点》 | | | |
| 13 | 26 | " | ひょうたん池・石組 | 絵 手 紙 | | | |
| 14 | 27 | 松浦 富美子 | 水墨画 | 43 | | 同好会 | |
| 15 | 29 | 大山 梅子 | 切り絵 | 《絵手紙 1点》 | | | |
| 16 | 29 | 川口 道子 | 絵画 いざ白鷺城へ | 手 工 芸 | | | |
| 17 | " | " | 絵画 貴祿たっぷりの一歳 | 44 | 16 | 夏原 美智子 | 陶芸 大皿1点、 |
| 18 | 31 | 柴田 安皓 | 絵画 夏のガスタンク | 45 | " | " | 陶芸 1基 |
| 19 | 32 | 牧野 栄一 | 絵画 高山散歩 | 46 | 21 | 矢野 克明 | 彫刻 “半跏思惟像” |
| 《絵画 12点》 | | | | 47 | 27 | 伊藤 サナエ | 暦(額入り) |
| 写 真 | | | | 48 | 28 | 久納 多津子 | 干支 4点(ねずみ年) |
| 20 | 11 | 水谷 輝子 | 並んだパラソル | 49 | 28 | 小池 直美 | すかし模様のポレロ |
| 21 | 17 | 杉戸 一夫 | 草競馬1 | 50 | 28 | 林 恵子 | デコパージュ トートバッグ 大&小 |
| 22 | " | " | 草競馬2 | 51 | 29 | 水谷 佳子 | タペストリー |
| 23 | 19 | 松本 久江 | 空中散歩 | 52 | " | " | リュック |
| 24 | 21 | 矢野 克明 | 準備完了 | 53 | 31 | 松本 博子 | 陶芸 兜 |
| 25 | 21 | 富田 暁子 | ドリームツアー | 54 | 31 | 寺澤 薫子 | 帽子×2点 |
| 26 | 21 | 服部 泰子 | 千手の滝(赤目四十八滝) | 55 | " | " | スラックス(着物よりリホーム) |
| 27 | 22 | 笠井 照子 | 秋の始まり | 56 | " | " | ショルダーバッグ(着物よりリホーム) |
| 28 | 22 | 古橋 清明 | モンキーセンター観覧車 | 《手工芸 13点》 | | | |
| 29 | " | " | いろいろ々 | | | | |

第16回中村鯨城作品展報告

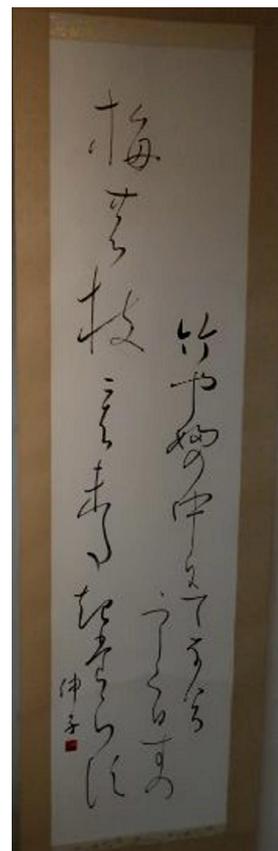
《 書画 7点 》



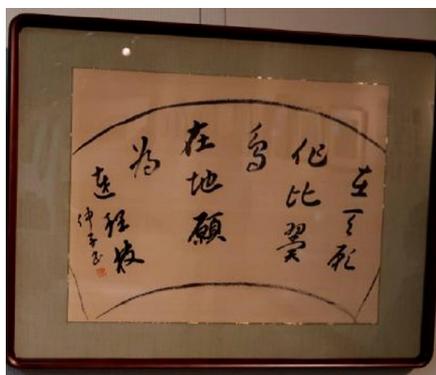
1-18期 伊藤和子



2-18期 伊藤和子



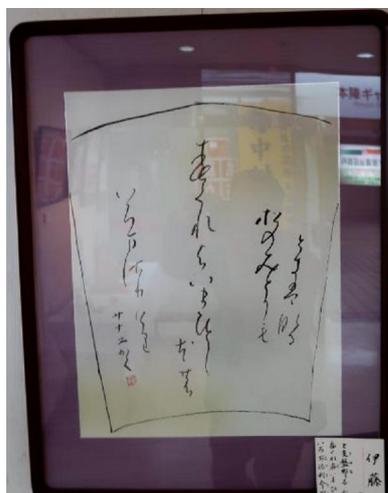
5-24期 入谷伸子



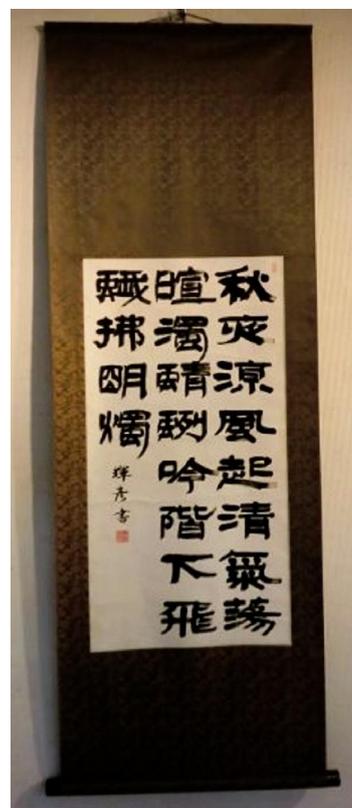
4-24期 入谷伸子



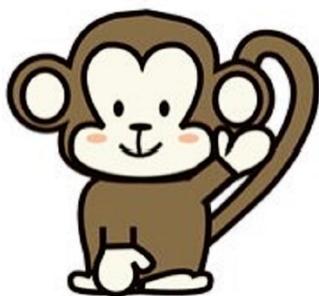
3-21期 服部泰子



6-27期 伊藤サナエ



7-31期 古橋輝彦



第16回中村鯨城作品展報告

《 絵画 12点 》



9-25期 村井紀治



10-25期 永井崑久子



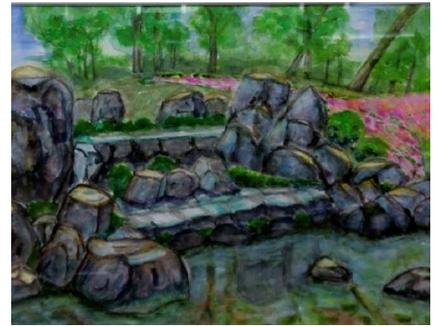
11-25期 笠井英弘



8-23期 河合美良子



12-26期 佐野錠次郎



13-26期 佐野錠次郎



18-31期 柴田 安皓



19-32期 牧野栄一



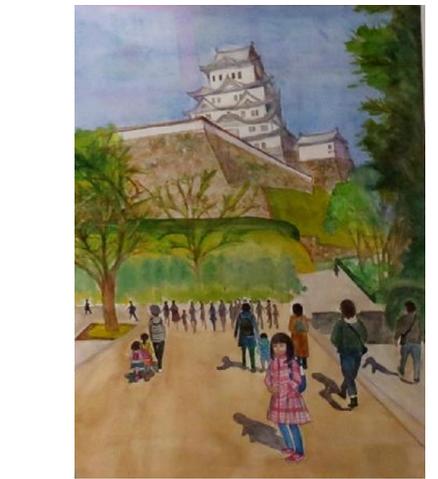
17-29期 川口道子



14-27期 松浦富美子



15-29期 大山梅子



16-29期 川口道子

第16回中村鯨城作品展報告

《 絵手紙 12点 》



18期 伊藤和子



31期 松本博子



26期 富田友子



11期 水谷輝子



28期 小池直美



28期 鬼頭と志子



24期 加藤幸子



29期 大山梅子



24期 伊藤澄子



23期 堀井隆子



25期 住田 修



24期 森紀久子

第16回中村鯨城作品展報告

《 手工芸 13点 》



51, 52-29期 水谷 佳子



54, 55, 56-31期
寺澤 薫子



48-28期 久納多津子



53-31期 松本博子



47-27期 伊藤サナエ



46-21期 矢野克明



50-28期 林 恵子



49-28期 小池 直美



44, 45-16期 夏原美智子

第16回中村鯨城作品展報告

《 写真 23点 その1 》



20-11期 水谷輝子



21-17期 杉戸一夫



22-17期 杉戸一夫



23-19期 松本久江



24-21期 矢野克明



25-21期 富田暁子



26-21期 服部泰子



28-22期 古橋清明



27-22期 笠井照子



30-23期 上野知春



29-22期 古橋清明



第16回中村鯨城作品展報告

《 写真 23点 その2 》



31-24期 森紀久子



32-24期 森紀久子



34-25期 住田 修



33-25期 住田 修



42-31期 内山幸夫



35-26期 秋田 都



39-29期 森 八郎



40-29期 森 八郎



36-26期 秋田 都



37-29期 杉野 肇



38-29期 杉野 肇



41-30期 星野憲次

《 活動報告施設見学会 》

施設見学会に参加して

地域活動委員 31期 古橋輝彦

2019年11月19日午前中は名古屋市施設の南リサイクルプラザの選別施設を見学した。この施設はペットボトル（以下ペット）、びん、缶の保護紙の選別作業が出来、市内5区（南区、緑区など）から資源ごみが搬入されている。主とする作業はペットの選別で、人の手で取り除いていて、この施設は障害者の方の職場といえる。ゴミ同様のペットの状態は様々で、フタ、鉢巻ラベルそのままの状態が多い、中身が詰まっているものも結構あるという。コンベアを流れてくるペットを役割分担した障害者の方が手際よく処理してゆく。なかには車椅子の人もある。障害の状況に応じて適材適所に配置しているという。障害者の方に暗い雰囲気はなく、いきいきと働いているようだった。障害者の方の働く場所がここでも確保されていた。

午後からは、東海市東邦ガスのガスエネルギー館を見学した。

この施設では、東邦ガスの使用しているLNG（Liquefied natural gasの略）が地球温暖化防止に役立っていることを強くPRしていた。その理由は、LNGはメタンが主成分だからと説明があった。館内のパネルから、LNGの輸入先は中東諸国、ブルネイなどで、積出地で液化し（ -162°C 、液化で体積は1/600に圧縮）専用船で運搬、名港南浜地区LNG基地に荷揚げ、ここでガス化しパイプライン（南知多産業道路と平行）で名古屋市へ移送している。広い展示施設はエネルギーに関することが小中学生にも分かりやすくパネルで説明されていた。ちょうど小学生の一団が来て賑やかに見学していた。中村生涯センターに帰着は予定通り14時45分、有意義な社会見学会であった。



2019年11月19日 施設見学会(地域活動委員会)

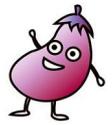
《 活動報告 鶴舞・堀川清掃 》

鶴舞クリーンキャンペーン

2019年10月5日毎年恒例の鶴舞クリーンキャンペーンが開催されました。今回は現役在学学生と一緒に清掃活動しました。中村鯨城会13名、中村区現役生14名、合計27名で活動し現役生との親睦も図ることができました。



中村区現役生の皆さん



堀川清掃大作戦

2019年11月2日毎年恒例の堀川清掃大作戦が開催されました。中村鯨城は13名の参加で納屋橋から伏見・笹島間のなかなか歩くことのない、名古屋の街の清掃歩きをしました。



《 中村鯨城会作品展 》

32期 水崎廣子

友を誘い作品展（11月14日～17日）に出かけた。

書道、絵画、写真、手芸、そしてペーパークラフト等がたくさん展示され見とれていた。どれも力作で、親しみがもてた。

作品は自己表現と聞いたことがある。それには日頃の努力が条件で、その結晶の賜であろう。自分に置き換え考えてみた。作品を見たりすることは大好きであるが、取り組むことは苦手である。何故かと考えるが、幼き頃、上手下手の優劣で評価されたトラウマなのか？根っからの表現能力、センス不足なのか？努力の気持がないのか、そんな老いの繰り言をつぶやく私を他所に、同行の友は楽しそうに作品を見入り写真に納めたりしていた。

「来年は私も何か作品を出してみよう！」自分でない自分がふっと心に沸いた。

さて、今回の作品展には幾つかのプレゼント、千代紙クラフトの爪楊枝入れ、超ミニの手提げバッグ飾り（その中には小粒のチョコ）があった。

「お抹茶をどうぞ」の声に誘われ席につき、ホッとした。同席の4名は、テーブル真中の柿の山に目が行った。

「渋柿ですがどうぞ、御一人3ヶずつ」の表示に、干柿づくりの知恵が賑やかに話された。

帰宅してすぐ作った。Tの字の枝が残され紐で吊るした。10日ほどで渋も抜け、娘と美味しく頂いた。

作品展のご苦勞も、感じながら、思い出深い半日となった。



《 昭和歌謡の西條八十 》

29期 増田 清

「♪若く明るい唄声に 雪崩も消える 花も咲く♪」誰でも知っていて唄える「青い山脈」この歌は、昭和24年同名の東宝映画の主題歌として作られ、藤山一郎と奈良光枝によって唄われました。

この曲の作詞者が「西條八十」です。作曲は数々の名曲を作った「服部良一」今回は、作詞者として昭和歌謡界に多大な功績を残した作詞者「西條八十」について書いてみたいと思います。



西條八十 略歴

明治25年 東京市牛込払方町生まれ、昭和45年没78歳
早稲田大学文学部英文科卒業
大正8年詩集「砂金」を出版。詩人として世に出る。
フランスのソルボンヌ大学に留学
帰国後早稲田大学文学部文学科教授

「東京行進曲」

「青い山脈」

「蘇州夜曲」

「誰か故郷を想わざる」

「王将」等多数

牛込払方町（現在の東京都新宿区払方町）出身。実家は大久保周辺に土地を持つ大地主で、父は設計技師であったが、父親の死後、家庭は没落した。早稲田大学在学中に日夏耿之介らと同人誌『聖盃』を刊行、三木露風の『未来』にも同人として参加し、大正8年に自費出版した第一詩集『砂金』で象徴詩人としての地位を確立した。象徴詩の詩人としてだけでなく、歌謡曲の作詞家としても活躍し、佐藤千夜子が歌ったモダン東京の戯画ともいふべき「東京行進曲」、戦後の民主化の息吹を伝え藤山一郎の躍動感溢れる歌声でヒットした「青い山脈」、中国の異国情緒豊かな美しいメロディーの「蘇州夜曲」、古賀政男の故郷風景ともいえる「誰か故郷を想わざる」、村田英雄の男の演歌と船村メロディーの傑作「王将」など無数のヒットを放ちました。戦前、戦中、戦後と長い年月の作詞者生活で、数々の歌謡曲を生み出した西條八十さん。昭和45年8月12日に急性心不全の為、世田谷区成城の自宅で死去しました。

西條八十さんの詩で、私の愛唱歌は「花言葉の唄」です。

可愛い蕾よ きれいな夢よ
乙女心によく似た花よ 咲けよ 咲け 咲け
朝露 夜露 咲いたらあげましょう あの人の人に～



自由投稿

《 私の生まれ育った町 》

＜ 生まれた場所 ＞

30期 星野憲次

東海道線が庄内川と交差している近く、庄内側堤防まで50m程度の中村区新富町です。庄内川の向こうには美濃路街道があり、6月始には花火も打ち上げられ夏の到来を感じる枇杷島祭りが行われます。私の町内の古い方は枇杷島生まれの方も多く大正の初めに人々が住むようになってできた集落のようです。私のお爺さんは庄内川の砂取りと聞きました

我家の前には春日神社があります。家の近くには、白山神社、土江神社、八幡神社、諏訪神社があります。各町内に神社が1ヵ所あり、近くにお参りする神社を作って毎日お参りする事が昔の日常のようでした。

＜ 昔の思い出 ＞

10歳頃まで、毎年10月1日の秋祭りでは各家で竹の木にたくさんの提灯をぶら下げ家の前に飾り、提灯の明かりで路地が輝いていたのを懐かしく思い出します。

神社境内での屋外映画上映会もあり、今でもテレビで田舎の祭りの様子を見る事がありますが、我が生まれ育った場所も、昔は田舎と同じように、楽しみを町民で分かち合っていた時代があったことを懐かしく思います。

＜ 昔の地図を集めてみました ＞

A : 1920年（大正9年）の地図

名鉄電車の線路も完成している。（岐阜、犬山線）新富町にはまだほとんど民家がないが春日神社の鳥居には大正2年建立との記載があるのでこの頃に人が住み始め神社が奉られたようで、家の前の春日神社は約100年の歴史があります。



B : 1937年（昭和12年）の地図

耕地整理も行われ現在の道路もほぼ完成。日比津町、栄生町は既に家が多く、耕地整理は街の発展には大きな役割があったのを感じます。新富町にも集落が増えてきているがまだ町内の周辺は田がほとんどの状況でした。



C : 1953年（昭和28年）の地図

私の生まれた頃の地図（戦後8年）八事へ移行するまではこの火葬場で火葬、私が5歳くらいまでここで火葬があった記憶あります！現在は名城高校になっていますが、八事へ移った名城大学理工学部もありました。まだ田んぼが多い



《残りの時間を無駄にしないために》

二十九期 藪野 豊

秋が来たわけでも飽きが来たのでもない。意欲を失った。何に對してかは、言わずもがなだろう。

七十九歳、前立腺癌が見つかり、五月鯉城学園入学直後に摘出。体力を失わず戻って来られたのは、ダビンチ指導医執刀の技量の恩恵による。退院時、感謝に代えて、「生かせていただけの命で、私に出来るどんなことでも人様に役立てます」と申し上げた。

爾後、音楽演奏ボランテアに限らない。傾聴ボランテアに電話見守りボランテア、さらには日本語ボランテアを引き受けた昨年なんか、孫の守やキツンガーデンを、時にはおろそかにしなければならなかった。

そもそもボランテアとは何をさす言葉か。日本語に的確な訳語がない。だから勤労奉仕と呼ぶ方が適切な行為から、公共が責任を負うべき仕事までその意味範囲に含めてしまっている。私は言葉を大事にしたい信条から、間違いない訳語を作った。初めて公表する。

「喜んでする人助け」

訳語は二側面をもつ。1つは「喜んですること」、つまり、する本人に喜びがあること。2つは「人助けであること」。二側面揃ってはじめてボランテアと言える。義理や義務感で協力するのは真のボランテアではない。繰り返す。義務感や義理はボランテアとは無関係である。

執刀医に約束したのは、もちろんこの観点、本物のボランテアである。来春は術後6年、定期診察の日に文書を以てこの旨を報告するつもりでいる。

話は変わるが、実は変わらない。十二月二十二日に神戸港を発ち、オセアニアをクルーズして二月十六日に戻ってくる。金剛石婚を船上で、という身に余る夢を実現する。

言うまでもなく世はGlobal時代、義務教育内容に英語も加わった。とは、私たちの常識や基礎学力も時代に即応した、だけではない。他国、他民族、他文化圏からも日本語の理解や習得までが奔流の勢いで求められている。

私見だが、こうした時代にこそ本物の日本語を快くお示しする好意II時代を見据えた行為と好意、を有するのがあるべき現代人だ。

一広報委員としてこの観点からも厳し

い批評をさせていただいている。でも必ずしも大上段に構えてはいない。ささやかに「句読点」は、「テニヲハ」は、「段落」は、と注意喚起を促させていただくに留めている。

残念な事態に出逢うとしばしば意欲を失うが、それは「人助け」のつもりでも「喜んでする」側面に瑕疵が生じるからで、我が道に反しているのだろう。

今、ある訳本を読んでいる。出版国の世論を突き破り、売り上げは(十二月初め時点で)二十万部余り、邦訳もそれを上回る勢いだ、入手できた。

訳文中に「?!」「!!」「」などの表記はもろろんない。日本語の正書法にないからだ。

この当然なことを当然と理解できない残念さは、もう言わずもがなだろう。



《 短歌 俳句 》

短歌

二十六期 秋田 都

十一月十一日 立ち飲みの日 そうだよな
孤高に生きよ 冬将軍と

梅雨空に 紫陽花の根元 草の束
左手で 抜く いっぱひとからげ

いっぱい だむずかしすぎる 陣地 採り
置かない 石を こうだあなる

その 齡 楽しく 生きよ 前向いて
誰かと 居てよ たくさんの 友

疲労する 喜びあるよ 横になり
眠気が 差して 復活てきて

衰えは 頭が 先に 運動の
知らず に やれた 立つ 歩く 飛ぶ

お釈迦 だね 一巻の 終わり ジ・エンド
ヨロシク モード プツンと 消える

すごい んだ 何かを やれる 自由さを
もう 解る んだ その 若き 身で

シルシの 日 空白の アス フタタビの
日に 日に 紡ぐ 列れの 朝を



いいのよ ね 無限に 思え この 先は
足も 手も あり ロックも お茶も

クロスする 友との 遊び 穂やかな
一日 過ぎし 決った 月夜

深夜とは ラジオ 聞くなり 朝ボラケ
とびとび 耳に 立夏 小満

感謝とは 人生の 尊さ 見極める
限りある 命 共に 生きた ロード

俳句

三十一期 古橋輝彦

無人 駅 人待ち 顔の 月見草

塩茹での 空豆 盆に 盛られけり

湖岸 沿い 比良の 山 並み 椽の花

地下街の 酒房で 一献 雪の 果て

毎年よ 花粉に 苦戦 春うらら

年間スケジュール

《 2019年度 年間スケジュール 》

| 月 | 委員会 | 学区委員会 | 役員会 | 総務委員会 | 学習センター 清掃 | 歐西 清掃 | 行事委員会 | 広報委員会 | 福祉活動委員会 | 備考 | 地域ミナソグ* | 鯉城会 |
|-----|---------------|----------------|----------------|-------------|---------------|---------------|---------------------------------|----------|--------------------------------------|--|---------------------------|---|
| | 第一金曜日 9:30 | 第一金曜日 10:30 | 第三金曜日 10:30 | 水曜日 9:30 | 第三金曜日 9:30 | 毎月24日 9:30 | | | | | 他 | 他 |
| 4月 | | | 19日 | | 19日 | 24日(水) | | | | 11日(木) 中村鯉城会総会 区役所講堂 | | |
| 5月 | 10日 | 10日 | 17日 | 7日(火) | 17日 | 24日(金) | 31日(金) 志段味古墳群 | 鯉城だより | 18日(土)第1回 ボランティア集会 | 10日(金) 32期生歓迎会 鈴のれん | 22日(水)34期生 地域ミナソグ*(学園) | 25日(土) 中村区クワンソウキャンペーン |
| 6月 | | | 21日 | | 21日 | 24日(月) | | | 22日(土)第2回 ボランティア集会 | | 19日(水)33期生 地域ミナソグ*(名案) | |
| 7月 | 5日 | 5日 | | 3日 | 19日 | 24日(水) | 8日(月) キュービー-拳母工場 見学会 | | | | | 1日(月) 鯉城かわら版 |
| 8月 | | | 16日 | | 16日 | | 2日(金) 牧原氏特別企画講演会 中村学習センター | | | | | |
| 9月 | 6日 | 6日 | 20日 | 4日 | 20日 | 24日(火) | | | | | | 25日(水) 鯉城グラウンドゴルフ交歓会 |
| 10月 | 4日 | 4日 | 18日 | 2日 | 18日 | 24日(木) | | 鯉城だより | 児童館まつり 6日(日) | 26日(土) 中村区民祭り* 中村公園 | | 5日(土) 鶴舞公園清掃* 7日(月) 鯉城かわら版 24日(木) 公開講演会 |
| 11月 | 8日 | 8日 | 15日 | 6日 | 15日 | 24日(日) | 14日~17日 中村鯉城作品展* 本陣ギャラリー | | | 19日(金) 施設見学会 | 27日(土)34期生 地域ミナソグ*(学園) | 2日(土) 堀川清掃* 20日(水) 16区 フェスティバル* |
| 12月 | 6日 | 6日 | 20日 | 4日 | 20日 | 24日(火) | | | | | | 2日(月) 鯉城かわら版 |
| 1月 | | | 17日 | | 17日 | | | | | 10日(金) 新年会 かつら旅館 | 24日(金)33期生 区会説明会(学園) | |
| 2月 | 7日 | 7日 | 21日 | 5日 | 21日 | 24日(月) | | 鯉城だより | 12日(水)~16日(日) 写真同好会作品展 本陣ギャラリー | 14日(金)19日(水) 33期生入会申込(学園) | | |
| 3月 | | | 19日(木) | 25日 | 19日(木) | 24日(火) | 13日(金) 文化の道散策(予定) | 17日HP委員会 | 28日(土) スマイルコロポ 中村小 | 15日(日) 13時~ 33期生入会説明会 学習センター-第3集会室 | | 2日(月) 鯉城かわら版 8日(日) W・マラソン 10日(火) OB文化祭 |

お知らせ

☆中村鯨城会行事

- 2月12日～16日 写真同好会作品展（本陣駅構内）
3月13日（金） 文化の道散策（行事委員会主催）
4月10日（金） 中村鯨城会 総会（名古屋国際センタービル）

☆鯨城会行事

- 3月8日（日） ウイメンズマラソンボランティア
3月10日（火） OB文化祭（学園）

★写真同好会作品展

下記内容で慣例の写真同好会作品展が開催されますので遊びに来て下さい！
会場：地下鉄本陣駅構内「本陣ギャラリー」
会期：2020年2月12日（水）～2月16日（日）
時間：AM 10:00～PM 5:00（最終日はPM 3:00）

★中村鯨城会総会

2020年4月10日（金）に名古屋国際センタービルで2020年度の総会を開催します。今回はいつも使っている中村区区役所の移転の関係もあり、会場は名古屋国際センタービル5階（地下鉄国際センター駅の上）でおこないます。会議場に併設して談話室もある会場ですので皆さんとの懇親も楽しめます。

来期も皆さんで中村鯨城会を盛り上げてゆきたく、たくさんの方の参加をお待ちしています。

【 編集後記 】

中村鯨城会だより 2月号も無事に仕上がりました。会員皆様からの投稿並びに多くの方々のご協力に感謝申し上げます。まだまだ至らない点も多く皆さんからの改善要望事項をお待ちしています。

鯨城会のホームページ関係も、皆さんへのリアルタイムな情報伝達としての役割を担うべく、改善チームを編成して2月より本格的に活動スタートします。中村鯨城会HPもデータ更新が進んでおらず、3月頃からいろいろな情報を掲載予定ですので、この鯨城だよりと合わせて皆様との情報伝達を行なってゆきます。

今後も鯨城だよりを情報交換の場として活用いただき、会員皆様知り合う機会が多くなることをめざして、楽しい中村鯨城会にしてゆきましょう。

これからも皆さんからの原稿投稿をお待ちしています！

広報委員会

中村鯨城会だより第74号（令和2年2月1日発行）

発行者 中村鯨城会
名古屋市高年大学鯨城学園

発行責任者 中村鯨城会会長 29期 椎野 幸和